

佐原まちぐるみ博物館 企画展

お雛さま豆知識



江戸時代のお雛様

さわら雛めぐり

2023年 2月5日(日)
~ 3月26日(日)

この冊子のお雛さまは
佐原のどこかにあります。
ぜひ、探してみてください



さわら雛めぐりにおいでいただきましてありがとうございます
お雛さまについてご紹介しています（諸説ある中の一説です）
情緒あふれる佐原の町並みとともにお雛様にも表れている江戸優り
の文化をお楽しみください

佐原お雛さん会

お雛さま豆知識

◎どうして飾るの？

旧暦の3月3日は「上巳（じょうし）」「桃の節句」などと言われ、厄を人形に移して祓った「流し雛」の風習がありました。それが発展し、雛人形を飾り女の子の健やかな成長と幸せを願う現在の「雛祭り」となりました。

◎日本のお雛さまはいつから？

平安時代の貴族が「ひいな遊び」を行っていた記録が残っています。江戸時代に全国に広まり今のような飾りになりました。

◎お雛さまは右側？ 左側？

お雛さまは天皇と皇后をあらわしていて、かつて日本では左の方の位が高く、向かって右（左側）に男雛をおきました（古式）。関東では、大正天皇が公式の場で西洋式に右に立たれたのを機にその後変わりました（現代式）。京雛は現在も古式と同じ位置です。

◎どんなお雛さまがあるの？

- **流し雛** - 人形（ひとかた）、形代（かたしろ）を祓いの道具として使い、海辺へ流す。『源氏物語』に記述がある。



- **立ち雛** - 桐塑もしくは木で作った頭に、紙の衣装を着せた立ち姿の人形が作られる。男雛は袖を左右に張り、女雛は円筒形。後に、織物の衣装を着せるようになった。室町時代にその原型が見られる。



お雛様のいわれについては諸説ございますので一説ということでご了承ください。

- **享保雛** - 豪華な金襴や錦で出来た衣装を着て、男雛は腰に太刀、手にはしゃくを持ち、女雛は五衣、唐衣をつけ、手にはひおうぎを持つ。女雛のはかまが高いのが特徴。(中村屋乾物店・2023年未公開)



- **次郎左衛門雛** - 菱屋岡田次郎左衛門が作ったといわれる代表的な雛人形。丸顔に引き目・鉤鼻と平安王朝時代の美女を模した顔をしている。



- **有職雛** - 朝廷や武家の風俗や習慣に基づいてつくられた雛人形。

- **古今雛** - 眼にはガラス玉や水晶などをはめこみ、金糸で刺繍した金襴、錦、綸子などで作った豪華な衣装を身に着け、精巧に作られた。



- **御殿雛** - 京都では、内裏雛を飾る館のことを御殿といい、その中に一对の雛を置く形式を「御殿飾り」と呼ぶ。西日本で広まった。

- **つるし雛** - 江戸時代から始まったとされている。子や孫の健やかな成長を願う気持ちをこめて手作りされたつるし飾りである。飾りの一つひとつには意味がある。



★ つるし雛人形のいわれ ★

桃（桃の実には霊力があるとされ、邪気・悪霊を退治し延命長寿を祈る）

さる（厄が去る（さる）猿っ子の伝承は全国各地にある）

ねずみ（金運、霊力があるといわれ、子宝に恵まれ働きものになるように）

ふくろう（呪力がある。福や不苦勞をかけている）

柿（栄養素が多く滋養がある。長寿の木、厄払いの効もあるとされている）

鶯（春を知らせる縁起の良い鳥。声を聞くと幸運が訪れるといわれる）

雛めぐりのチラシの裏に (限定マーク)のあるお店です

佐原おかみさん会 限定商品

店舗名	限定商品	価格
忠敬茶屋	紫いもタルトセット(コーヒーor紅茶)	700円
中村屋商店	手ぬぐい各種	1,100円～
上洲屋酒店	上洲屋オリジナル清酒	1,100円～
福新呉服店	佐原小江戸てぬぐい(雛めぐりラベル)	1,500円～
香取生花店	ひなフラワーアレンジ	1,650円～

上記のお店で限定商品お買上げの方に

オリジナルポストカードをプレゼント！(各店舗無くなり次第終了)

雛めぐりのチラシの裏に (おひな別マーク)のあるお店です

特別協力企画 期間限定メニュー

店舗名	商品名	価格
夢時庵	雛まつりランチ(桜アイス付)	3,000円
いなえ	いちごみるくあんみつ	950円
懐石 そう馬	うな重・春のお弁当2種	2,750円～
香取屋本店	春メニュー(詳しくはお問合せ下さい)	

特典あり(チラシ持参で特典)

店舗名	特典
茶屋花冠上川岸別邸	単品プリン15%引き(店内飲食に限り)
素颜屋	お買上げの方に粗品(サービス券)進呈
吉庭	お食事された方にソフトドリンク1杯
お食事処 木の下	お好きなドリンクサービス